

子どもの人権講座 小学生とおとなのための講座

6月22日 土 10:30—12:00 知夫村 知夫小学校 全校児童と保護者・教職員



知夫村は、松江市からフェリーで最短二時間半、隠岐諸島のひとつ知夫里島にある島根県唯一の村です。人口は500人余り、タヌキは2,000頭、牛は島に放牧されていて車で走ると牛が優先になる場所や赤壁、赤ハゲ山など絶景もあります。コンビニもない、信号機もない、広い海と空、ゆったりとした時間と空間に訪れた人は心が本当にほっとします。知夫小学校は1-6年26名、学校は中学校と同じ建物です。

昨年度、縁あって「忍者、参上！」講座を地域の高齢者の皆さんと小学生と楽しみました。その時の子どもたちの

様子・感想を聞いた保護者さんから是非一緒になにか講座をしたいという声、島は外からの刺激もなかなかなく、子どもと保護者さんに良い体験をさせたいという担当さんの思いのなか、今回の企画になりました。「関わりのなかに権利あり!」、〈あそびのなかに権利あり〉、あそびを通し、子どもにもおとなにも、伝えられ、この思い!

ほっと・すぱーす21も50人近い参加者に対応すべく3人北さんのサポートにつきました。

準備をしているときから、昨年度「忍者、参上！」で顔みしりになった児童から「あーっ!」と声があがり駆け寄ってくれました。8ヶ月ぶりの再会、背も伸びています。

保護者さんが続々と到着です。「呼ばれたい名前をかいてくださいますか」、アフタフ・バーバンの講座はどこでも胸に「本名」よりこうして「今日呼ばれたい名前」を白ガムテープに書き貼りますが、おとなは「呼ばれたい名前」というところに大きなハードルがある方も多いです。知夫小学校の保護者さん、最初『「キャサリン」でもいいよー』といった言葉に見事に反応され、カタカナの素敵な名前のオンパレード。しかもそれをとてもみんなが楽しそうに書き、お互いの名前を笑い、認め、その空気が温かくなるともいえません。共感ということばがここには自然にあるように感じました。未満児連れも多く、彼らにもみんなが声をかけ、抱っこしあっています。



講座は、「北さん」やスタッフの名前当てから始まり、いつものグーパーの手にうつります。

早くできるか、遅くできるかなんたよー、今できなくても全然かまわないよーという北さんに、子どもたちはうなづき、笑いあい、保護者さんにも笑顔が倍増してきます。

2人組トランプババ抜き、3-4人での新聞文字探し、そして水飲み人を当てたり、6人同時にしゃべった言葉を当てたりと「共戯」をたくさんしながら「人と関わる」体感を重ねます。考えをいい、聞き、伝え合う、それもみんなが「ここにいていい」「自分も参加していい」と安心して「それいいね」と共感し認め、自分の番は頑張ろうとその気になって・・・しらず知らず「権利」を学んでいます。



講座は佳境、「人間写真」になりました。与えられたお題を3枚の写真で表現します。「遠足」のお題、なかなかまとまりません。ここにはバス遠足もないそうです。本当に歩く遠足、場所もかわらない、違うのは高学年になると弁当ではなく、現地でバーベキューをするようになるとのこと。「弁当をつくるところ」「おにごっこ」「あるところ」「弁当食べるところ」など意見がではじめ、やってみながら、それだとわからんよ、とか、私は〇〇の役になると主張しあい、受け入れ、折り合い、形になっていきます。いよいよ発表、先に他チームの熱演をみて、本番は精一杯演じます。「えんそく

ー」と見事当たった瞬間、抱き合いガッツポーズでした。最後おとなグループの登場には「おかあさん、がんばってー」と声がかかります。おとなたちも自分らしくひとりひとりが参加です。

そして一筆書き。答えはひとつではない、関わりを楽しむ、そうきたかー、えっ?と思いつつ相手を受け入れ、自分らしく主張する、そして完成した絵を楽しみます。

「いつも自分のことばかりいっていますが、これからは相手の気持ちにもなって発言していこうと思います」おわりの挨拶にたった児童のことばでした。



子どもたちは教室に帰り、ほっと・すぺーす 21 の活動、「子どもの人権講座」にいたたいきさつを「もしもしにゃんこの現状」を踏まえ、保護者さんに話す時間もとっていただき「狭い島だからこそお互いが余所の子の「もしもしにゃんこ」になってどうした?と声をかけてもらえたら・・・」そんな私たちの思いを伝えることもできました。

<参加された保護者さんの感想 抜粋>

・まさに今、自分が向き合っている事でしたので良かったと思います。もっと勇気を持って子どもにもおとなにも発言したいと思います。(40代 女性、心に残った言葉・・・安心、その気、納得。主張と共感の調和)

・子どもや他の親さんと一緒に遊んで楽しかったです。協力して何かに取り組むことはたのしいなと改めて感じました。きたさんの言葉「安心、その気、納得」もなるほどと共感しました。(40代 女性 心に残った言葉・・・安心、その気、納得)

・自由に発言していい雰囲気楽しい時間と空間でした。こんな時間がたくさんあればいいなと思いました。(20代 女性 心に残った言葉・・・遊びの権利)

・遊びのなかで様々なことを教わりました。(40代 男性 心に残った言葉・・・主張と共感の調和)

・楽しく子どももおとなも参加でき、最後には権利や主張と共感の調和等説明していただき、わかりやすく学びました。(30代 男性 心に残った言葉・・・安心、その気、納得)

・心があたたかくなる活動でした。子どもとの日々の生活をもう一度振り返る機会になりました。(30代、女性 心に残った言葉・・・安心、その気、納得)

・人とふれあう中で、相手の事を思う思いやりや自分の気持ちがあまく伝えられる主張、コミュニケーションを身につけることは大切なことだと改めて考えさせられました。(30代 女性 心に残った言葉・・・共感)

